

2020年11月30日

第8回技術士受験説明会のレビュー
技術士受験対策委員長
田中好雄

本年11月21日(土)14:00~17:00、コロナ禍の中で開催された標記説明会のレビューを以下に取りまとめました。

本説明会の狙いは、高齢化する当会のメンバーに若手・中堅技術士を起用して、活力あるPE (Professional Engineer) としての活動を推進するところにあります。

令和元年(2019年)から経営工学部門・技術士第二次試験の内容が変更されました。従来の選択科目ロジスティクス、数理情報が生産マネジメントと統合され、「生産・物流マネジメント」と改称されました。従って経営工学部門の選択科目はサービスマネジメントとの2科目に集約されたこととなります。この選択科目の歴史は包装から始まり、包装及び物流、ロジスティクス、そして「生産・物流マネジメント」となりました。世相を反映した試験制度の導入であり、包装・物流を専門とする分野に「生産」が入り、サプライチェーン(生産・加工・流通)全体を包括した受験範囲の拡大であり、「コンサルタントとしての幅の拡がり」が期待されている」という見方ができます。

前置きはこの位にして、以下に説明会の総括をします。毎年会場で直接対面する方法とは異なり、Zoomによるテレワーク方式で初めて開催された割には、理事会、研究会で慣れているせいかスムーズに進行がなされました。

参加者は、東京と近県、中部、関西から11名が参集し、包装9名、物流2名という内訳でした。当会からは14名が参加しました

1. 当グループ側からの話題提供

例年の通り野田治郎会長の挨拶に始まり、小職(田中好雄)が技術士の社会的役割、受験に際しての心構え、効率的な受験対策、技術士になって得た経験・スキルなどを基調講演として45分レクチャーしました。

次に近年合格された中堅・若手技術士3名がパネラーとして立ち、生産(北松彦)・包装(成田淳一)・物流(金岡節男)の各氏がそれぞれの立場から各自20分間ホットな体験談を披露されました。

2. その後、休憩をはさんだQ&Aのコーナーでは参加者から質問がなされ、当グループのメンバーが回答に当たりました。表1にその結果を示しました。

3. また、後日参加者に対してアンケート調査を実施した結果を表2にまとめました。

最後に、本企画・運営に当たり、理事、会員、関西支部、関係機関の方々に多大なご協力を頂いたことを心から感謝すると共に、次回はコロナ禍が治まりより多くの参加者と共にお会いできることを心より祈念しております。

以上

表1 第8回技術士受験説明会Q & Aの結果

No.	コメント	質問	解答	専門分野
1	まだまだ自分は足りない部分が多いので、技術士補に登録して お世話になりたい。			物流
2	参加技術士の中に、知っている人が多く、企業人としてでは無く、技術士として活躍している事に感銘している。一方企業での経歴は大事だと認識。今後勉強したい。			包装
3	良い機会有難い。上司が技術士で活躍。化学専攻。自身は経済。海外企画担当していたがもしかしたらチャレンジ目標になるかも。			包装
4	勉強になった。周りにはいない。製薬メーカーで物流関係重要になったので出席。	実務経験の中に制限はあるか？	試験に出るので経験のある分野が前提。 技術士法2案に関係する。計画、研究、設計、分析、試験、評価になっていればOK	包装
5	参考になった。	包装分野だが物流の問題に対する知識のつけかたは？	物流大綱、ロジスティックマネジメント、テキスト3つで70% OKの答。 包装物流会の工場見学会。ダイフク参考になった。 参考文献、現代物流システム論、トコトコやさしい戦略物流の本、図解100。	包装
6	マイクのミュート解除が出来ず、失礼しました。			包装
7	これから一次試験。参考になった。過去問やります。			包装
8	来年2次なので頑張ります。	論文の形式。学科毎の形式？ 見出しの書き方等。土木学会は決まっているで。 2次試験。業務経歴書の推薦書式は？	見出しが大事。ポイント。書式は決まっていらない。経営工学は決まっていらない。 解答の仕方によって違うので市販の問題集を参加にする。定規に下線を引く等。見やすく。 うそはだめ、成長の過程が示せるようにする。技術士に求められる要件を意識して、業務内容の棚卸をする。日々業務。 うそはだめ。業務内容は平田に直してもらった。簡易書きで成果と失敗を論理的に書く。ここから試験は始まる。物流会にやってきた業務を書くだけ。小細工はしない方がよい。求められる視点を意識して。 技術士第2案を参考にする。計画、研究、設計、分析、試験、評価を意識する。	物流
9	協会に技術士が来て好奇心から参加。今後励みたい。			包装
10	昨年も説明会には出席した。	論文の作成の練習。設問の設定 田中氏4つの観点等があるが、具体的な設問の設定の仕方は？	過去問で模範解答作って自分で問題作成する。それだけ終わるよ。あなたの見解は等がある。	包装
11	今年2次試験を生産で受験。	口頭試験の内容を聞きたい。 小論文出願書で、7~8年前の事例を書いた。直近は営業秘密があり記載できなかつた。過去の事で良かったか？	業務の経歴表、どうして経営工学？経歴表の内容に関連する質問、社内で意見が違った時の調整法、食品業界での進め方、専門外の質問にどう取り組んだか？直球の質問は無かった。2次試験合格者は全て口頭試験OKだった。 質問に素直に答えろ。物流の人から指摘あった。質問に答えてない。 試験官2人。男性50後半 4つの質問。ITのSAPの導入。質問80%。試験官によって質問内容違う。真摯には答えた。 自身は得意先の秘事項扱っていた為書けなかつた。会社の技報に報告されている内容であればOKだったので許可を得て、その範囲で書いた。 当時はこうだが、現在はこう考えると答えても良い。 10年間企画部門の為、記載した内容は10年前の事だったかその技術がどう生かされているかを言う積りだった。 一次2~3年分数が月 50数%の出来。 大学では化学。一次化学で受験。2次は経営工学。1時間/日。良く出来た。 10年間分の過去門を3回実施。時間は余りとっていない。会社1人のみ。自分の部署で推奨して増やす活動している。何人か来年1次試験受ける。 海洋プラを自分なりに調査。会社での仕事では余り変わらないが、会社では無く技術士として取り組みたい。包装を学問では無く食品の物流コンサル業を海外を含めやっていく。	包装
		大学の学科それぞれ理系でないかたもいるが、一次試験の勉強時間等。		
		これからどのような活動をしたか？		

第8回技術士受験説明会アンケート結果

No.	アンケートの回答結果
1	・包装技術、専士会、管理士会、技術士会、ダイレクトメール、ロコミなどの情報で参加を決めた。
2	・6名が2021年二次試験、1名が20年、そのうち、2名の参加者が一次試験の受験を希望している。
3	・参加者は説明会の内容の理解が出来たという意見が大勢を占めた。
4	・受験セミナー、添削を希望する参加者は3名であった。